

一般会計予算決算常任委員会総務文教分科会 審査日程

日 時 令和4年3月14日（月）
総務文教常任委員会終了後

場 所 第2委員会室

日 時 令和4年3月15日（火）
午前9時

場 所 第2委員会室

～審査内容～

1 議案第13号 令和4年度山陽小野田市一般会計予算について

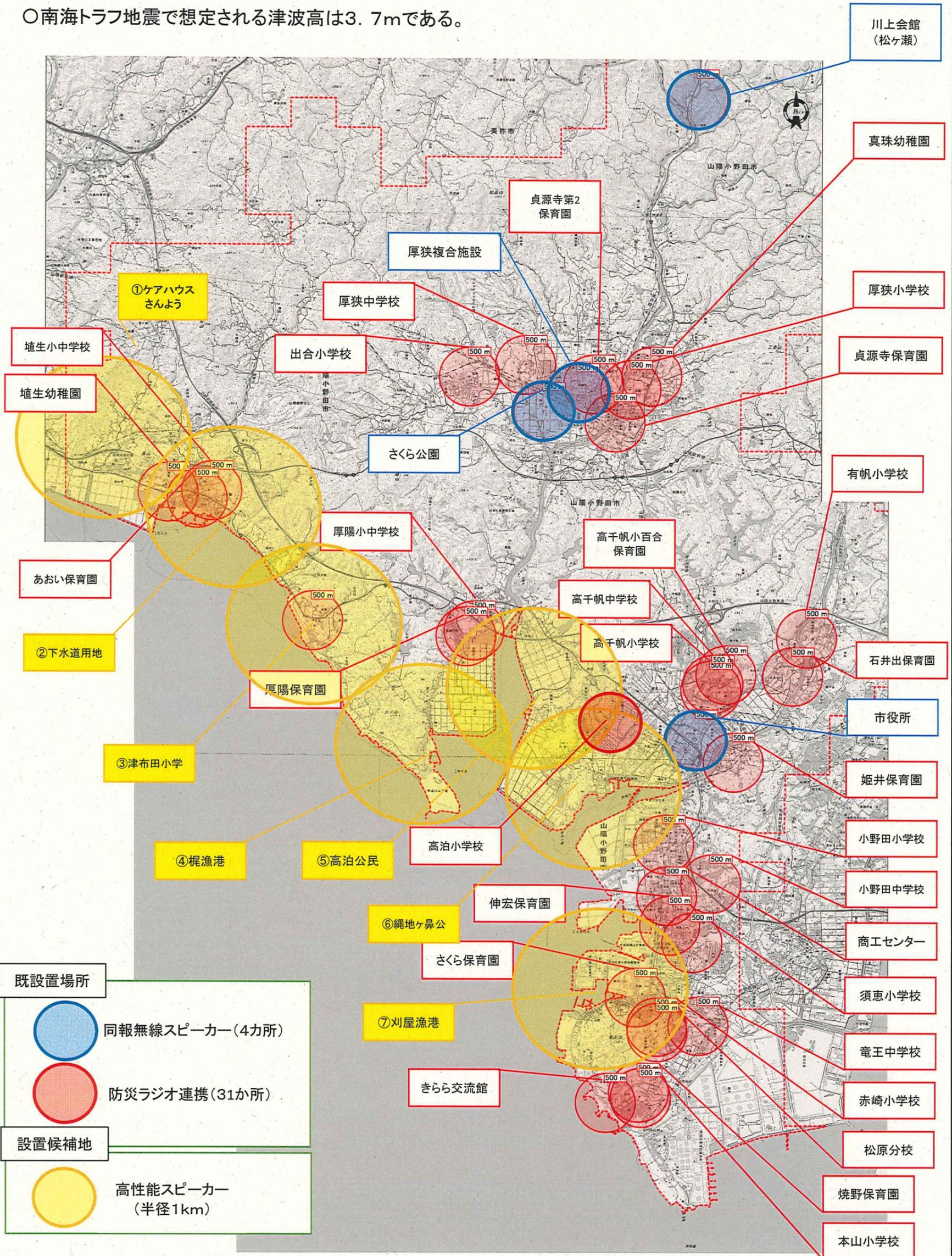
審査番号	項 目 ※ 歳出は特定財源を含む	ページ	審査事業	担当部・課
①	9 款 消防費	244-249	2	消防課
	1 款 議会費	60-63		議会事務局
②	2 款 1 項 10、30 目、3 項 1 目	80-83 106-109 114-117		地域活性化室 パースポータルセンター
③	2 款 1 項 1～3、14、31、32 目 5 項 1、2 目 (文書管理システム構築・運用事業、本庁舎環境改善事業)	64-73 88-91 108-109 122-125	1	総務課 人事課
④	2 款 1 項 15 目、2 項 1、2 目	90-91 110-113		税務課
⑤	2 款 1 項 4、6、8 目 12 款 1 項 1、2 目 13 款 1 項 1 目 (内部情報系端末整備事業)	72-79 290-293		情報管理課 財政課
⑥	2 款 1 項 5、9、10 目 7 款 1 項 4 目 (スマイルシティ・ライフ体験事業)	74-75 78-83 218-221	3 13 14 15 16	シティセールス課 企画課 デジタル推進室

⑦	2 款 1 項 7、18 目、4 項 1～4 目、6 項 1 目 (山口県議会議員一般選挙執行関連経費)	76-77 92-93 116-123 126-127		出納室 監理室 選挙管理委員会事務局 監査委員事務局
⑧	7 項 1 目	128-129	④ ⑤ ⑥	大学推進室
⑨	10 款 1 項 2 目、4 項 1 目、5 項 1～3 目	248-253 264-279		社会教育課 埴生幼稚園 図書館 歴史民俗資料館
⑩	10 款 5 項 4～7 目	280-285	⑫	社会教育課
⑪	10 款 1 項 1～3 目、2 項 1～3 目、3 項 1～3 目、6 項 1、2 目 (学校図書システム構築・運用事業)	248-265 284-291	⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	教育総務課 学校教育課 給食センター
⑫ 歳入	※総務文教所管部分の一般財源 1 款～11 款 17 款 2 項 1、2 目 19 款 1 項 1 目 20 款 1 項 1 目	20-27 46-49		税務課 財政課

- ※ 1 審査は審査番号ごとに職員を入れ替えながら行います。
- ※ 2 ⑨は3月15日(火)午前9時、⑫は同日午後3時に開始します。
- ※ 3 審査の進行状況により、審査の前倒し、先送りを行うこともあります。
- ※ 4 審査の方法は、審査番号ごとに次の順序で行います。
- (1) 審査対象事業の説明及び質疑(複数ある場合は、1事業ごとに行います)
 - (2) 上記以外の予算書の質疑
- ※ 5 歳入のうち特定財源の質疑は、補正予算の審査と同様に歳出の審査の中で行います。一般財源の質疑は総務文教分科会で行います。
- ※ 6 項目の中の括弧書きは第2表債務負担行為に掲げる事業です。

屋外スピーカー設置位置図(候補地含む)

○南海トラフ地震で想定される津波高は3.7mである。

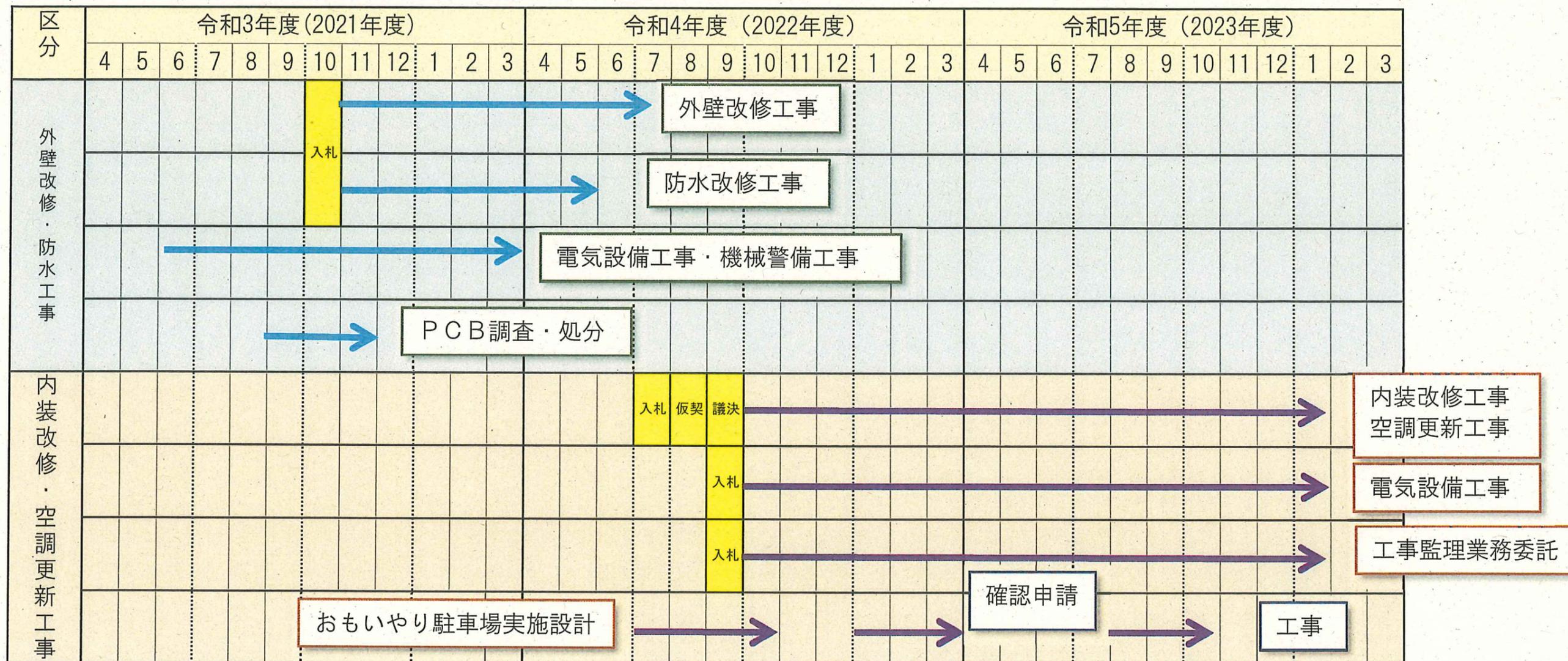


※高性能スピーカーの音達距離は半径960mで表示。

※防災ラジオ連携している既存の放送設備からの音達距離は半径250mで表示。

資料1

本庁舎環境改善事業 全体工程表《案》

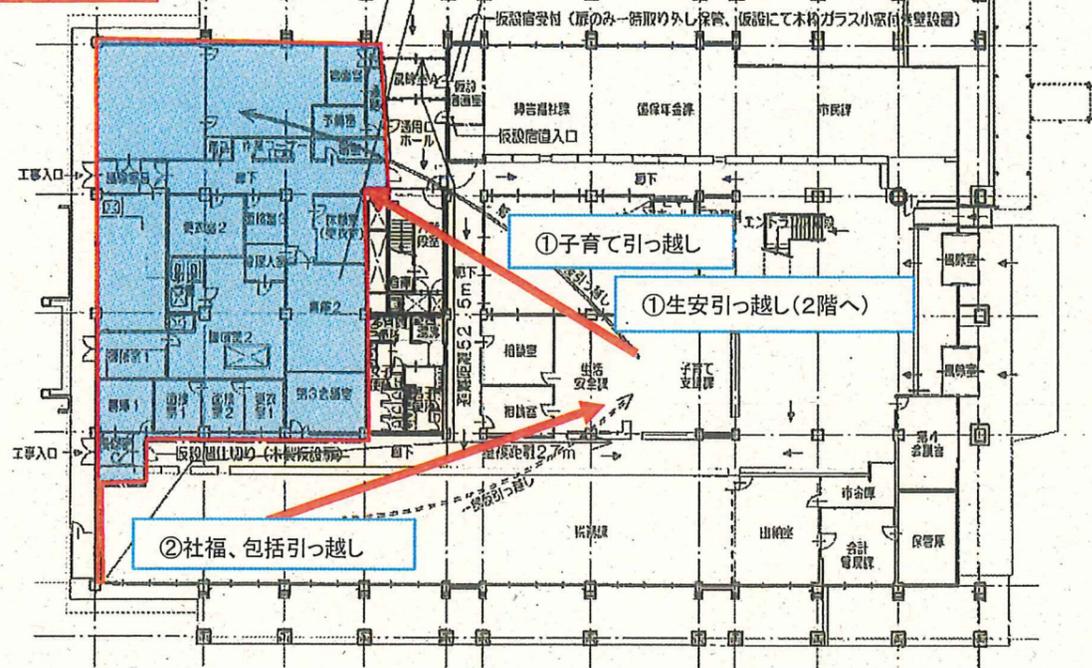


資料2-1

2期工事 1階改修 第1段階 (工事エリアは完全分断、仮設間仕切り設置) <庁舎は工事エリア内の備品等の整理及び、庁舎内に各スペースを準備引越し>

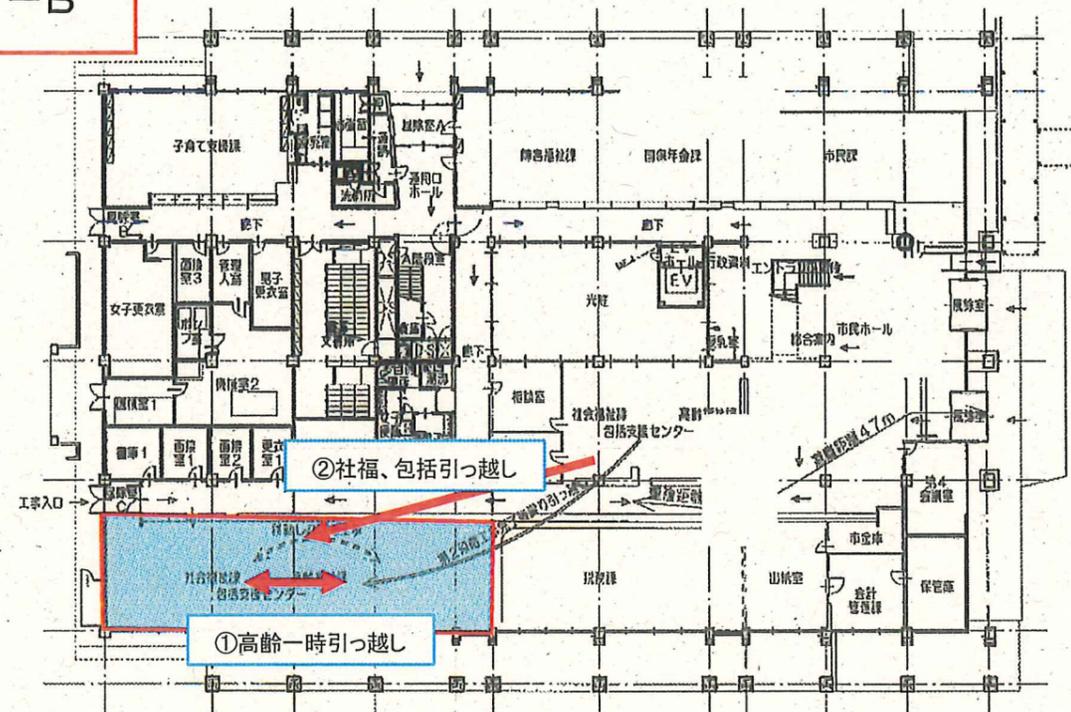
1-A

1. 第1段階の前半に機械室・書庫等を行き、仮設間仕切りの準備等準備品を引越しする。
2. 仮設間仕切りを設置し、間仕切りの一部を移設(火災検知器等の各品は適宜に取替)する。
3. 書庫等を第1段階の後半に行い完了部分検査後、各引越しを行い、仮設間仕切りを撤去する。



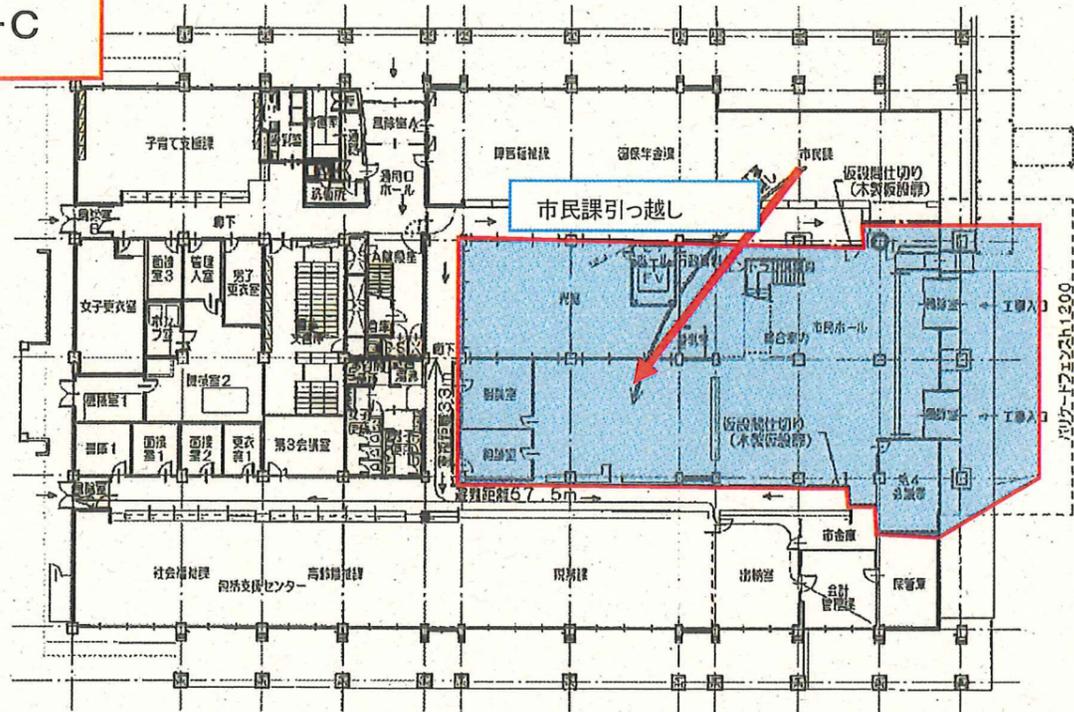
2期工事 1階改修 第2段階 (工事エリアは間隔分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日で行う。) <庁舎は工事スペース確保のためエリア内で移動>

1-B



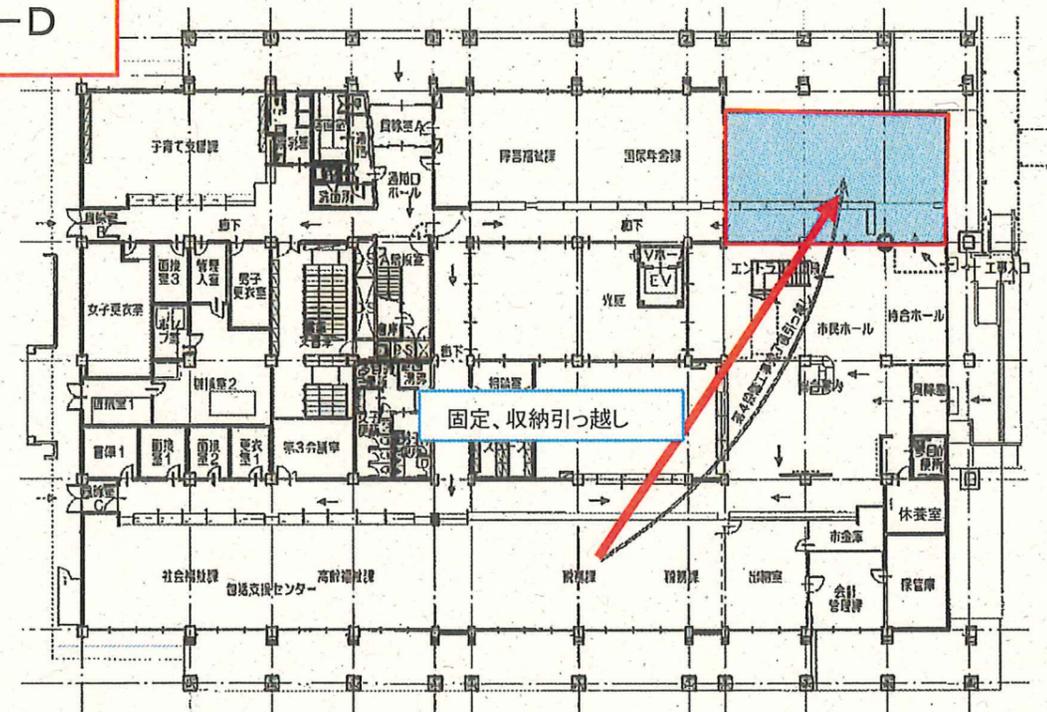
2期工事 1階改修 第3段階 (工事エリアは完全分断、仮設間仕切り設置) <庁舎は工事エリア内の備品等の整理及び、庁舎内に各スペースを準備引越し>

1-C



2期工事 1階改修 第4段階 (工事エリアは間隔分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日で行う。) <庁舎は工事スペース確保のためエリア内で移動>

1-D

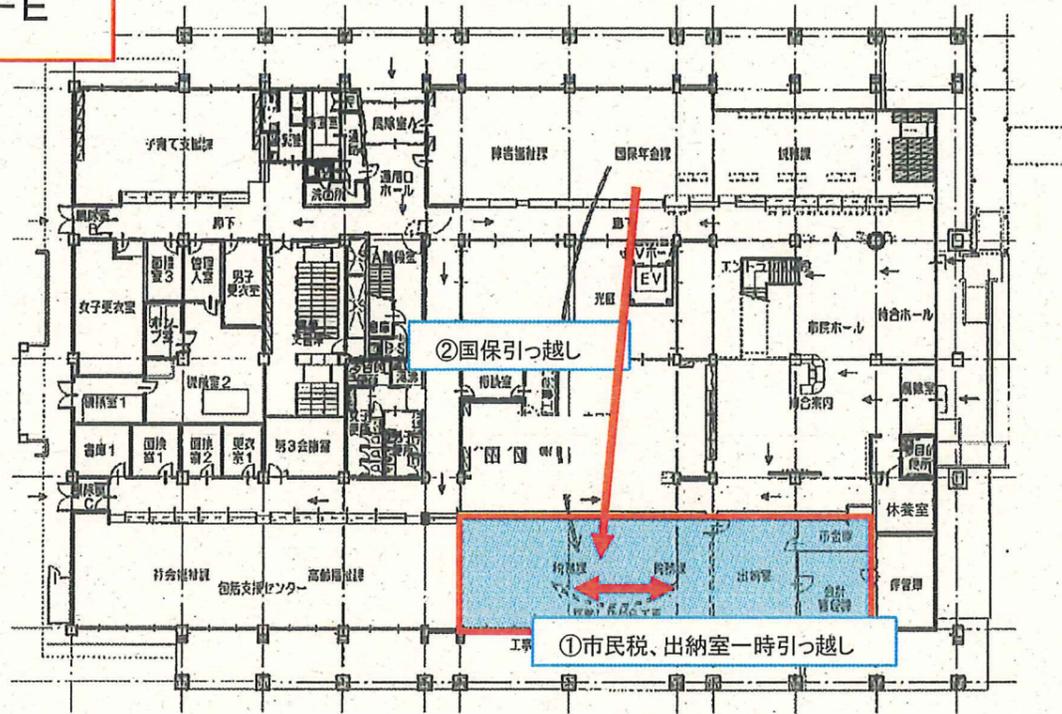


- 解体動線
- 工事動線
- 工事スペースを示す
- 工事スペースを示す(移動し易から)
- 次期引越しを示す
- 次期引越しを示す(仮引越し)
- 工事完了スペースを示す
- 各課移動を示す
- 各課仮移動を示す

資料2-2

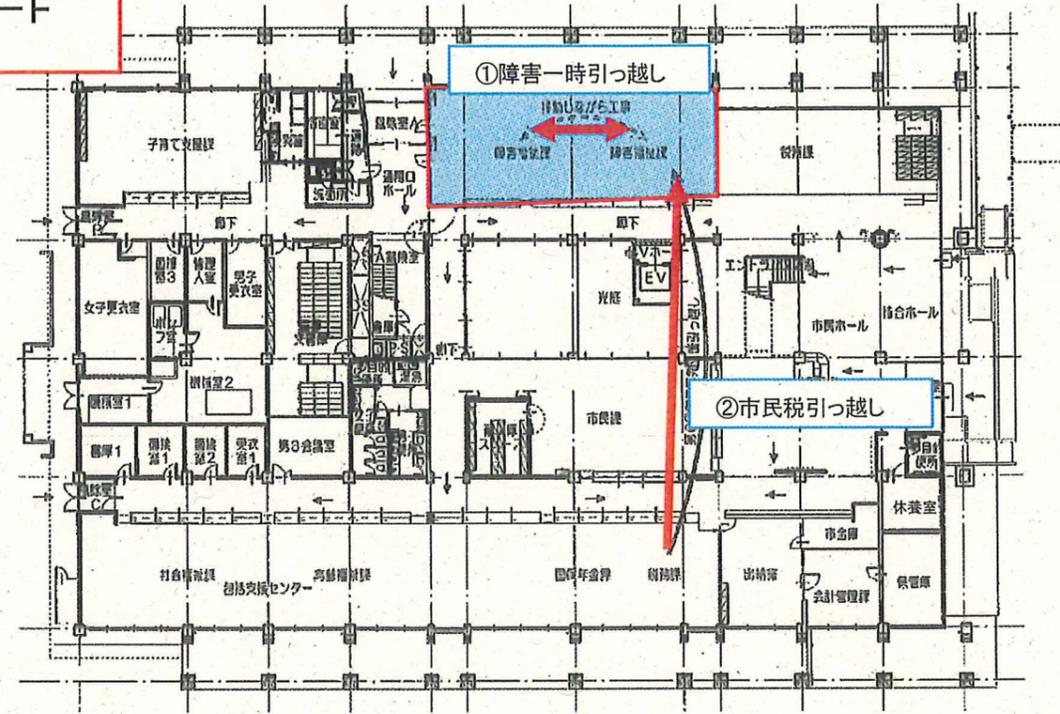
2期工事 1階改修 第5段階 (工事エリアは簡易分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日等で行う。) <庁舎は工事スペース確保のためエリア内で移動>

1-E



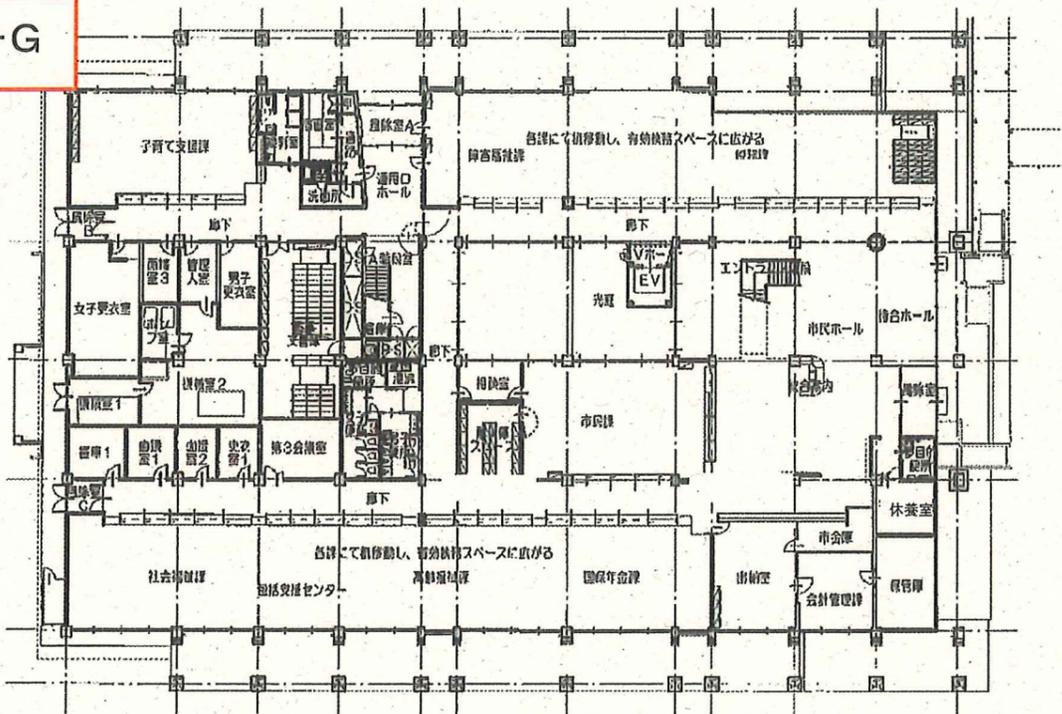
2期工事 1階改修 第6段階 (工事エリアは簡易分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日等で行う。) <庁舎は工事スペース確保のためエリア内で移動>

1-F



2期工事 1階改修 完成段階 <各課にて机移動し、有効業務スペースに広がる>

1-G



2期工事 注意事項

1階改修

第1段階 工事側 (工事エリアは完全分断、仮設機仕切り設置)

庁舎側 <工事エリア内の備品等の整理及び、庁舎内に各スペースを準備し引っ越し>

第2段階 工事側 (工事エリアは簡易分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日等で行う。)

庁舎側 <工事スペース確保のためエリア内で移動>

第3段階 工事側 (工事エリアは完全分断、仮設機仕切り設置)

庁舎側 <工事エリア内の備品等の整理及び、庁舎内に各スペースを準備し引っ越し>

第4段階 工事側 (工事エリアは簡易分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日等で行う。)

庁舎側 <工事スペース確保のためエリア内で移動>

第5段階 工事側 (工事エリアは簡易分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日等で行う。)

庁舎側 <工事スペース確保のためエリア内で移動>

第6段階 工事側 (工事エリアは簡易分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日等で行う。)

庁舎側 <工事スペース確保のためエリア内で移動>

完成段階 庁舎側 <各課にて机移動し、有効業務スペースに広がる>

2階改修 工事側 (2階は1階同様北西側の監視課、文書庫等エリアから完全分断にて工事を行う。 (その他各室及び執務室の工事エリアは簡易分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日等で行う。))

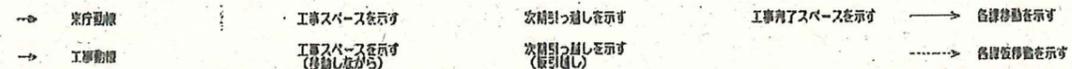
庁舎側 <工事エリア内の備品等の整理及び、庁舎内に各スペース>

3階改修 工事側 (工事エリアは簡易分断、シート養生等にて分断し、解体が必要な部分は土日等で行う。)

庁舎側 <工事エリア内の備品等の整理及び、庁舎内に各スペース>

外部改修 工事側 (本庁舎の動線を各工種にて確保する。)

庁舎側 <来庁者への動線の周知連絡、案内支援>



令和4年度の公立大学分に関する普通交付税措置額と充当先について

<p>【運営費分】</p> <ul style="list-style-type: none"> 工学部：1,443,000円×906人=1,307,358,000円…Ⓐ 薬学部：1,671,000円×602人=1,005,942,000円…Ⓑ 計 (Ⓐ+Ⓑ)：2,313,300千円…Ⓒ <p>【授業料等減免分】</p> <p>92,703千円…Ⓓ</p>	
普通交付税措置額… ① (Ⓒ + Ⓓ)	2,406,003千円

【施設整備事業】		
施設整備事業への普通交付税充当額… ①	663,847千円	
<ul style="list-style-type: none"> 工学部の2割 Ⓐ×0.2 = 261,471千円 薬学部の4割 Ⓑ×0.4 = 402,376千円 		
充当先	施設整備事業一般財源相当額 (事業費総額244,125千円 - 市債174,700千円)	69,425千円
	公債費 (薬学部校舎建設等に係る地方債元利償還金)	643,888千円
	—	—
	計… ②	713,313千円
差引過不足額… (① - ②)		▲ 49,466千円

↑ 不足額を基金から繰入れ ↑

公立大学法人運営基金繰入金	49,466千円
---------------	----------

【その他大学事業】		
その他大学事業への普通交付税充当額… ⑦	1,742,156千円	
① 2,406,003千円 - ① 663,847千円		
充当先	運営費交付金	1,620,304千円
	授業料等減免補助金	92,703千円
	その他大学関連経費 (定住促進事業6,592千円+出資関連経費5,050千円)	11,642千円
	計… ①	1,724,649千円
差引過不足額… (⑦ - ①)		17,507千円

↓ 余剰額を基金に積立て ↓

公立大学法人運営基金積立金	17,507千円
---------------	----------

公立大学法人運営基金の推移

(円)

年度	内 容	積立額	取崩額	基金残高
H28	学校法人からの施設整備負担金の余剰金 〔607,829,597円-322,814,000円=残額285,015,597円〕	285,015,597	0	285,015,597
	寄附金(メスキュード医療安全基金) ※H27年度分収入	1,500,000	0	286,515,597
	普通交付税措置額の余剰分〔1,562,762,000円-448,209,000円-51,200,000円=1,063,353,000円〕	1,063,353,000	0	1,349,868,597
H29	利子	3,031	0	1,349,871,628
	利子	6,730	0	1,349,878,358
	運営費交付金に充当〔財源は学校法人からの施設整備負担金:285,015,597円-47,457,000円=残高237,558,597円〕	0	▲ 47,457,000	1,302,421,358
	運営費交付金に充当〔普通交付税の不足分の補てん〕	0	▲ 169,487,000	1,132,934,358
	校舎建設費に充当〔1,562,762,000円×20%-51,200,000円=261,353,000円 ※千円未満切上〕 ※H28年度分の充当残額	0	▲ 261,352,000	871,582,358
H30	利子	4,660	0	871,587,018
	利子	4,345	0	871,591,363
	運営費交付金に充当〔財源は学校法人からの施設整備負担金:残額0円〕	0	▲ 237,558,597	634,032,766
	普通交付税措置額の余剰分 〔1,822,800,000円-364,560,000円-1,304,856,000円-31,103,000円=122,281,000円〕	122,281,000	0	756,313,766
	普通交付税措置額の余剰分(追加) 〔(1,826,984,000円-1,822,800,000円)×0.8=3,347,200円 ※千円未満切上〕	3,348,000	0	759,661,766
	寄附金の積立〔H28 メスキュード医療安全基金100万円、H29 メスキュード医療安全基金50万円、H30 企業100万円〕	2,500,000	0	762,161,766
	大学関連事業費(理科大生市内定住促進事業費)の減額によるもの 〔21,103,000円-7,163,000円=13,940,000円〕	13,940,000	0	776,101,766
R01	利子	2,598	0	776,104,364
	利子	2,373	0	776,106,737
	利子	601,643	0	776,708,380
	寄附金の積立〔H30 メスキュード医療安全基金100万円、R01 企業100万円〕	2,000,000		778,708,380
	運営費交付金に充当〔財源は寄附金。工学部:200万円、薬学部:200万円〕※メスキュード医療安全基金分300万円、企業分100万円		▲ 4,000,000	774,708,380
	運営費交付金に充当〔普通交付税措置額から校舎建設費、運営費交付金、その他大学関連経費を差し引いて不足する額〕		▲ 78,306,000	696,402,380

年度	内 容	積立額	取崩額	基金残高
R01	普通交付税措置額の確定（不足分の減） 〔(1,881,420,000円－1,845,013,000円)×0.8＝29,125,600円〕 ※千円未満切捨		29,125,000	725,527,380
	大学関連事業費（理科大生市内定住促進事業費）の減額に伴うもの ※決算〔20,794,000円－5,157,625円＝15,636,375円〕		15,636,375	741,163,755
R02	利子	3,482	0	741,167,237
	利子	3,837	0	741,171,074
	寄附金の積立〔R01 メスキュード医療安全基金100万円、R02 企業100万円、R02 個人5万円〕	2,050,000	0	743,221,074
	運営費交付金に充当〔普通交付税の不足分の補てん〕	0	▲ 53,447,000	689,774,074
	普通交付税措置額の確定（不足分の減） 〔2,124,118,000円－2,021,530,000円－55,756,000円＋6,615,000円＝53,447,000円〕	0	53,447,000	743,221,074
	普通交付税措置額の余剰分 〔2,124,118,000円－397,691,000円－1,590,987,000円－71,713,000円－7,971,000円＝55,756,000円〕	55,756,000	0	798,977,074
	授業料等減免補助金に充当〔普通交付税余剰分の減〕 〔71,713,000円－87,749,000円＝▲16,036,000円〕	▲ 16,036,000		782,941,074
R03	利子	32,000	0	782,973,074
	運営費交付金に充当〔普通交付税の不足分の補てん〕	0	▲ 110,120,000	672,853,074
	運営費交付金に充当〔寄附金分の充当〕	0	▲ 4,050,000	668,803,074
	普通交付税措置額の確定（不足分の減） 〔2,254,700,000円－2,226,358,000円＋1,726,000円＝30,068,000円〕		30,068,000	698,871,074
	寄附金の積立〔R03 企業100万円〕	1,000,000	0	699,871,074
R04	利子	28,000	0	699,899,074
	施設整備費に充当〔普通交付税の不足分の補てん〕	0	▲ 49,466,000	650,433,074
	普通交付税措置額の余剰分〔その他大学事業〕	17,507,000	0	667,940,074